＜予算管理の決定版＞ 「変動費」予算実績管理ツール

TARGET
+
DashBoard

説明書

初版 2024 年 8 月 13 日

© 2022 MG's コンサルティング

商品概要

商品名称：**TARGET + DashBoard**

商品バージョン：**3.1**

動作環境：Microsoft Excel（拡張子：xlsx）

本商品は、費用の予算管理ツールで、各品目（変動費）の予算を自動で算出し、実績との差から適正な出費を管理できます。

変動費とは、材料費や消耗品など、操業度（売上数や生産量、稼働時間や走行距離）に比例して、発生する費用です。
加工に使用する油や刃具、水やガスなど、生産量の増減に応じて、使用量も比例して増減する費用が対象です。

※**勘定科目や費用を分類集計した金額からは、予算と支出の妥当性は分かりませんし、対策も打てません。**

本ツールは、これらの費用を実際に使用する**個々の品目で管理**することで、適正な費用（支出）を管理できます。
また、予算には、個々の品目毎の**比例要素**（売上数や生産量、稼働時間や走行距離）を使用することで、「これだけ生産（稼働）したのだから、これだけ費用が掛かるはず」と、適正な予算（標準）を自動で計算することができます。（*1）
適正な予算の設定が出来るからこそ、費用（支出）の妥当性が分かり、その差分の大小にて管理、対策を実施することが出来ます。

更に、予算と実績の管理を**「毎日」行う**ことで、**問題の早期発見**と**早急な対策**に繋げることができます。
月次の管理では、一ヶ月後の予算と実績、差分が分かっても、対策は更に後になり、支出（*2）は止められません。（［例］月次集計後の９月末日に、９月１日の現地、現物、支出の原因は、もうそこには無く、対策ができません）

*1　この「比例要素」と使用量の関係を「相関」と言い、相関係数で比例要素の妥当性を判断できます。
*2　費用の支出よりも、商品や商品の品質への影響が支出に表れているとしたら、即、対策が必要です。

© 2022 MG's コンサルティング

「TARGET」による、改善までのステップ

1．毎日、比例要素量（良品生産数や稼働時間など）と、実績量（品目個々の使用量）を記録し、目標量（予算金額）との差分を管理します。
差分（予算比）が大きい場合は、現地現物にて、原因を調査し対策に繋げます。

2．月次にて、予算金額と実績金額、差額から、改善金額の把握と他への横展開、翌月の重点管理品目を決定します。（責任者の表彰など）

3．半期、年間にて、予算金額と実績金額、差額から、会社業績への影響や設備投資を検討します。

本商品の対象者

●中堅・中小企業の商社や小売業、製造業、個人事業の小売業や製造業など
●会社で予算管理を担当されている方
●予算管理を勉強、習得したい、社会人、学生、アルバイトの方

ご注意

●本商品の購入、導入による費用削減を保証いたしません。
（費用削減には、現場に即した適切な改善や投資が必要になる場合があります）

●同業者（予算管理に関する商品を販売する会社やコンサルタント）への、本商品の販売は行いません。

著作権

本商品の著作権は、「MG's コンサルティング」にあります。
本商品を無断で、販売、転売、流通、公開、本商品の改造品の販売など、一切の行為を固く禁止します。
また、本商品を使用してのコンサルティングも固く禁止します。

© 2022 MG's コンサルティング

－ 目 次 －

＜はじめに＞ ..... - 5 -
（1）データの参照と関数 ..... - 5 -
（2）印刷時のご注意 ..... - 5 -
（3）最大データ量（取扱い量） ..... - 5 -
（4）セルの背景色、合計行、シートの保護 ..... - 6 -

＜準備編＞ ..... - 8 -
■ツールのシート構成と概要 ..... - 8 -
■本ツールの初期設定 ..... - 10 -
■予算管理の考え方と品目、比例要素の検討 ..... - 11 -

＜実践編＞ ..... - 14 -
■予算管理の実施概要 ..... - 14 -
1. 管理品目と関連内容、比例要素の入力 ..... - 15 -
2. 比例要素量と実績量の記録 ..... - 16 -
3. 予算対実績の管理 ..... - 18 -
4. ダッシュボードとグラフの作成、分析 ..... - 24 -
5. 月次の管理、分析が終了したら ..... - 28 -
6. 年間の管理、分析が終了したら ..... - 29 -

＜お問い合わせ＞ ..... - 30 -

© 2022 MG's コンサルティング